# 第11回お庭の生きもの調査2025 4月速報

#### 結果概要

- 2025年4月の調査では、2つの調査で合わせて全21目40科47種が確 認されました。
- とくに昆虫類の報告が多く、「お庭の生きもの調査」ではアゲハチョウ 科の仲間が、「はじめてのお庭の生きもの調査」ではミツバチ・ハナバ チの仲間の報告が多かったです。いずれも花へ吸蜜に訪れる種群である ため、庭にある樹木や花壇、鉢植えなどに咲いた花を訪れた個体が記録 されたのではないかと推測されます。
- 次いで鳥類の報告が多く、両調査でヒヨドリの報告が多かったです。本 種はもともとは森林性ですが、近年は街中でも普通に見られる鳥です。







写真 ヒヨドリ

## 調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案 の基礎データとして活用すること。

#### 調査の概要

調査期間: 2025年4月1日~30日

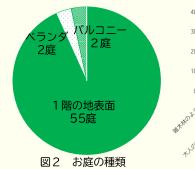
 調査庭数: 20庭 調査員登録数: 59件(2025年5月10日時点) • 報告件数: 69件

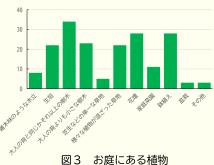
表 1 都道府県別調査員登録数							
北海道	0	東京都	12	滋賀県	1	香川県	2
青森県	0	神奈川県	2	京都府	1	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	0	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	1	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	2	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	0
埼玉県	6	愛知県	2	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	4	三重県	1	徳島県	1	合計	59



# お庭の特徴

- ほとんどの庭は1階の地表面にあるものでした。
- 樹木、花壇、鉢植えなどがある庭が多かったです。





### お庭の生きもの調査 調査結果

#### 結果概要

- 全20目38科45種が確認されました。(表2)
- 分類群単位では、昆虫類の種数が最も多く、次に鳥類が多かったです。 (表2)
- 昆虫類では、アゲハチョウ科の仲間の報告件数が多く、とくに(ナミ)アゲハの報告が多かったです。 (表3)
- 鳥類では、ヒヨドリの報告件数が最も多かったです。 (表4)

# 調査の概要

• 調査期間: 2025年4月1日~30日

調査庭数: 18庭報告件数: 66件

(2025年5月12日時点)

#### 表2 各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	2	2	2
鳥類	1	9	10
両生類	1	1	1
爬中類	1	1	1
昆虫類	9	18	24
甲殼類	4	5	5
その他	2	2	2
合計	20	38	45

表4 鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
スズメ	モズ	モズ	1
		オナガ	1
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	5
	メジロ	メジロ	2
	ムクドリ	ムクドリ	2
	ヒタキ	ツグミ	1
		イソヒヨドリ	1
	スズメ	スズメ	3
	セキレイ	ハクセキレイ	1
	アトリ	カワラヒワ	1
1目	9科	10種	18

表3 昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数
カゲロウ	モンカゲロウ	モンカゲロウ	1
カワゲラ	-	カワゲラ目の一種	1
チャタテムシ	-	チャタテムシ目の一種	1
カメムシ	ツチカメムシ	ミツボシツチカメムシ	1
トビケラ	ニンギョウトビケラ	ニンギョウトビケラ属の一種	1
チョウ	シジミチョウ	ヤマトシジミ	1
	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	2
	アゲハチョウ	キアゲハ	1
		クロアゲハ	1
		アゲハ	3
		アゲハチョウ科の一種	
	シロチョウ	モンシロチョウ	1
	ツトガ	マエベニノメイガ	1
	-	チョウ目の一種	1
ハエ	ガガンボ	ガガンボ科の一種	2
	ハナアブ	ホソヒラタアブ	1
		ハナアブ科の一種	1
コウチュウ	コガネムシ	ナガチャコガネ	1
	コメツキムシ	コメツキムシ科の一種	1
	カミキリムシ	キマダラミヤマカミキリ	1
	_	コウチュウ目の一種	1
ハチ	ヒメバチ	ヒメバチ科の一種	2
	アリ	アリ科の一種	1
	ミツバチ	ニホンミツバチ	1
		セイヨウミツバチ	1
		タイワンタケクマバチ	1
9目	18科	24種	33



写真 アゲハ 調査員提供



写真 ヒヨドリ 「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより

#### はじめてのお庭の生きもの調査 調査結果

#### 結果概要 (図4)

- 「見た」報告はミツバチ・ハナバチの仲間が最も多く、3庭すべてで見られました。
- 次いで、スズメ、黄色いアゲハチョウの仲間、クモの仲間を「見た」という報告が 2件ずつでした。
- 「声を聞いた」を含めるとヒヨドリ、シジュウカラも2件以上の報告がありました。

# 調査の概要

調査期間: 2025年4月1日~30日

調査庭数: 3庭報告件数: 3件

(2025年5月10日時点)

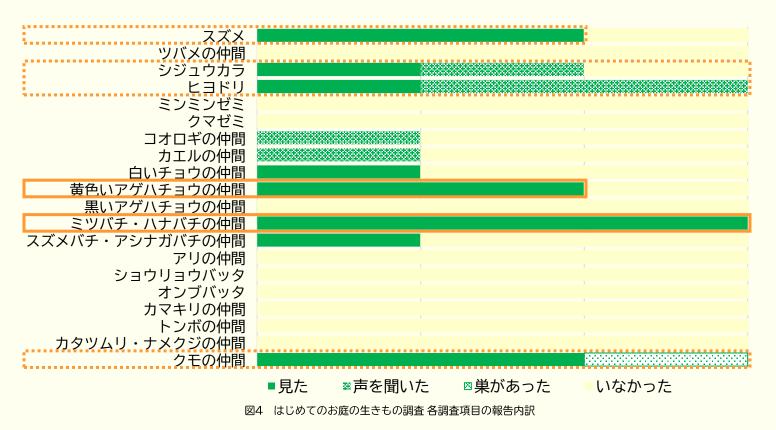


写真 スズメ 「はじめてのお庭の生きもの調査」入力フォームより



写真 シラヒゲハエトリ 「はじめてのお庭の生きもの調査」 入力フォームより